

改善計画書(兼改善状況報告書)

作成日 : 平成17年9月11日

評価日 : 平成17年9月11日

グループホーム名	グループホームせと
----------	-----------

作成者(代表)	職名 管理者
	氏名 黒田ひとみ

優先順位	改善項目No.		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価(18年 3月 27日現在)
	自己	外部				
1	6	5	外部から見てわかるようにそれぞれのユニットに表札をかける。	表札を作りユニットごとに設置した。	平成18年2月下旬より	外部から見て分かりやすくなった。
2	17	13	読みやすい文字で視野に入りやすい場所に時計を設置する。	読みやすい文字の大きい時計に換え、見やすい場所に設置した。		読みやすい文字で、利用者も見やすくなった。
3	25	20	職員一人ひとりに確実に伝わるように工夫をし、しっかり読み取るよう更に努力する。	利用者に関することは、業務日誌、カーデックスに細かく記入するようにした。個人記録でケアプランに関することは青ペンで記入するなど、文字の色を変えて記入することにした。業務のことはノート、回覧で確実に伝わるよう徹底する。		ケアプランに対する意識は強くなったが、内容の区別が職員によって差が生じた。再度、工夫を要する。
4	101	55	職員の理解を深める為、研修を行う。ホームを訪れる人のためにパンフレットを置く。	各ユニットに手引書をおき、研修を行い、職員に理解してもらう。手引書・パンフレットを利用し、入居時に説明するようにする。	平成18年2月下旬より	手引書の周知、徹底を行う。学習会の開催。